

■声を掛け合って避難

自宅が危険なら避難拠点へ



区内で震度5弱以上の地震を観測した際に開設します。

避難ルートの危ない場所をチェック



落下しそうなものが多い道やブロック塀がある道に注意しましょう。

■火災が起きたら初期消火

消火器の場所を確認



自宅近くの消火器の場所を、3箇所以上、確認しておきましょう。

■負傷者を見つけたら救出救護

AEDの場所を確認

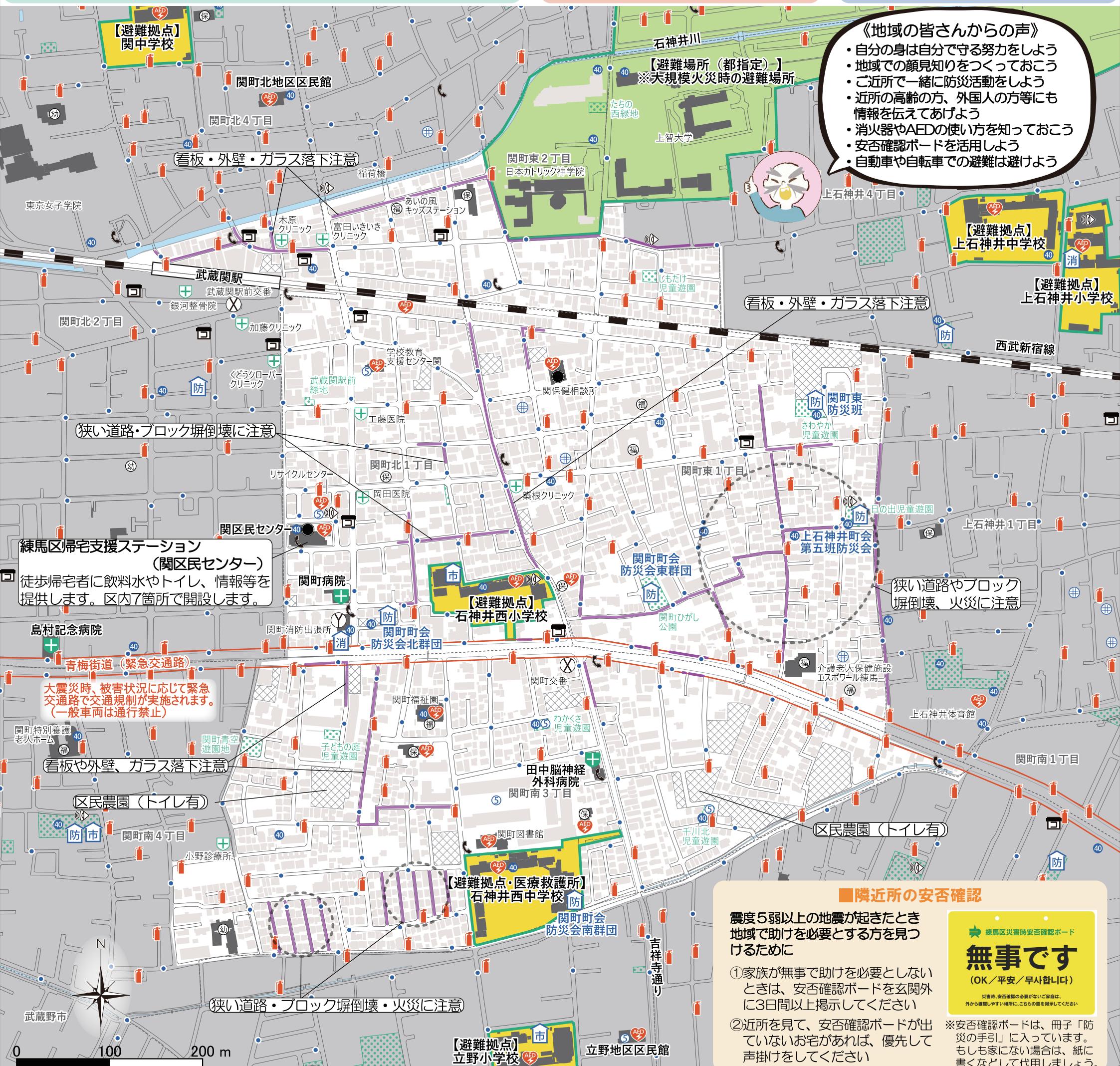


設置場所等の詳細はこちらもご覧ください

心臓に電気ショックを与え、平常の心拍機能を回復させます。

《地域の皆さんからの声》

- ・自分の身は自分で守る努力をしよう
- ・地域での顔見知りをつくっておこう
- ・ご近所と一緒に防災活動をしよう
- ・近所の高齢の方、外国人の方等にも情報を伝えてあげよう
- ・消火器やAEDの使い方を知っておこう
- ・安否確認ボードを活用しよう
- ・自動車や自転車での避難は避けよう



■隣近所の安否確認

震度5弱以上の地震が起きたとき
地域で助けを必要とする方を見つけるために

- ①家族が無事で助けを必要としないときは、安否確認ボードを玄関外に3日間以上掲示してください
- ②近所を見て、安否確認ボードが出ているお宅があれば、優先して声掛けをしてください



※安否確認ボードは、冊子「防災の手引」に入っています。
もしも家がない場合は、紙に書くなどして代用しましょう。

凡例

各種施設、資源等

- 消防出張所
- 交番
- 区民事務所、保健所等
- 公衆電話
- 保育園・幼稚園
- 福祉施設等
- コンビニエンスストア
- オープンスペース、広い駐車場等（落下倒壊の恐れの少ない場所）

もしものときの避難する場所等

○必ず確認してほしい場所

- 避難拠点
- 避難場所（都指定）
- 地震発生時に注意が必要な道

○家族等との待ち合わせ場所

に集まる

- 公園・児童遊園等
- 災害時医療機関等
- 診療所

災害時に役立つ情報、資源

○必ず確認してほしい場所

- 消火器
- AED

防災会資器材格納庫

市民消火隊資器材格納庫

消防分団格納庫

ミニ防災井戸（生活用水）

地下貯水槽（5t）

消防用貯水槽（40t以上）

消火栓

防災行政無線

防災会資器材格納庫には、救出救護や初期消火のための資器材が入っています。

防災会資器材格納庫の鍵は防災会長（群団長）が保管しています。

- | | | |
|-----|------------|-------|
| （例） | ■担架・レスキュー車 | 救出・救護 |
| | ■バール・ハンマー | |
| | ■スタンドパイプ | 初期消火 |
| | ■軽可搬ポンプ | |

貯水槽や消火栓は、初期消火を行う際の水源になります。



①情報収集



練馬区防災
気象情報
QRコード
ヤフー
防災速報
QRコード

最新の気象情報を練馬区防災気象情報やヤフー防災速報等で確認しましょう。（上記のQRコードから確認できます）

②避難の判断と準備



浸水被害に備えた土のう・水のうの準備や、風害に備えてシャッター・カーテンを閉めるなどの対策をしましょう。

③近隣への避難の呼びかけ

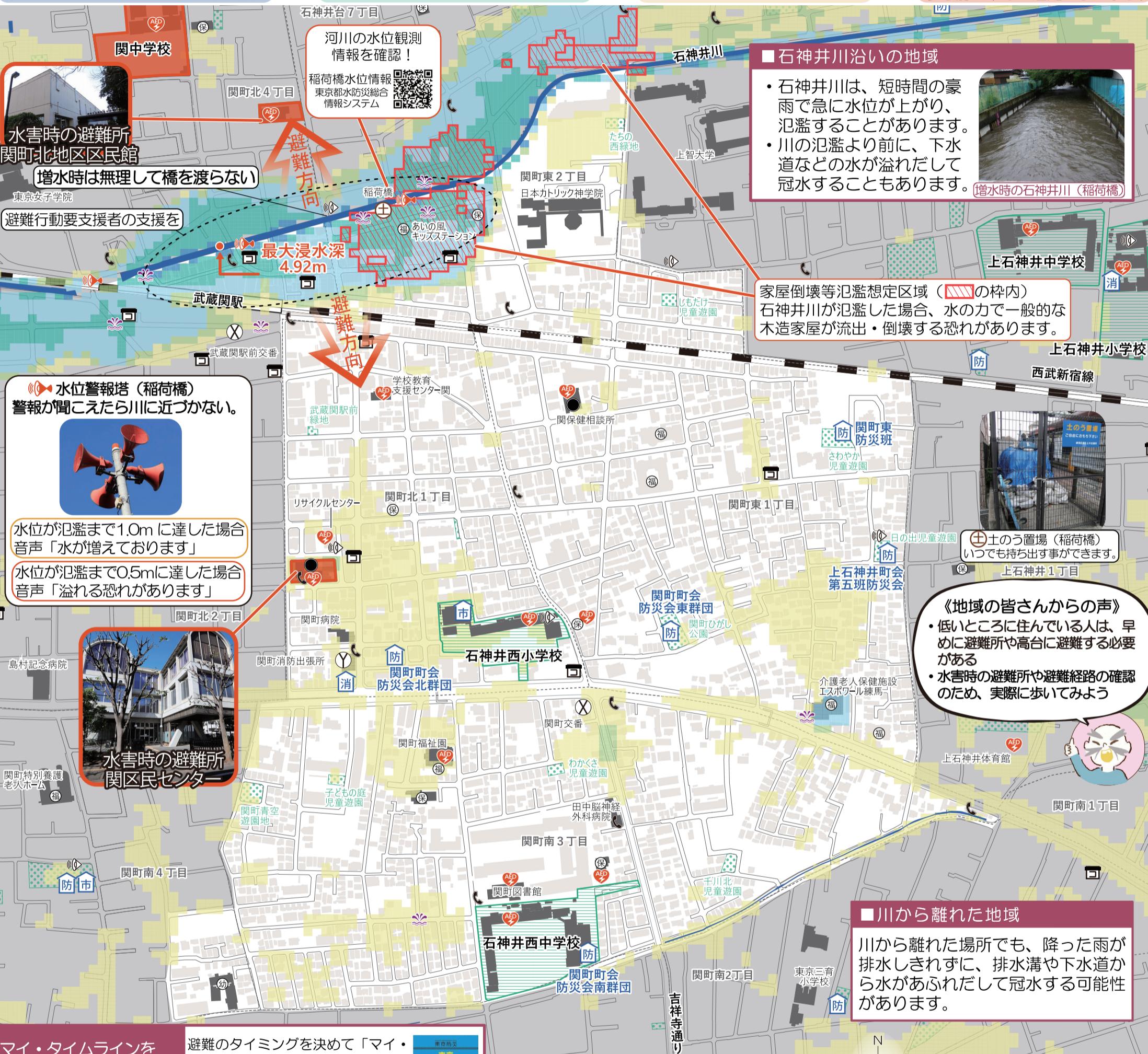


避難の呼びかけやお年寄り等の避難支援等、近隣での助け合いをしましょう。

④早めの避難



自身と家族の身の安全を十分に確保しながら、家の周りが浸水する前に早めに避難しましょう。



凡例

もしものときの避難する場所等

避難所

※降雨状況や地域の危険性に応じて避難所を開設します。避難の際は、必ず避難所の開設状況を区ホームページ等でご確認ください。

避難所（危険がさらに高まった場合）
※河川の氾濫・浸水深の危険性がさらに高まった場合は、の避難所の他にも立野小学校を避難所として開設することがあります。

※ワークショップ参加者の意見を基に作成しています。この他にもお気付きの情報を書き込んでみてください。

災害時に役立つ資源

- 防 災防災資器材格納庫
- 消 消防分団格納庫
- 市 市民消防隊防災資器材格納庫
- AED AED

準備・避難時に必要な情報

- 水位警報塔
- 防災行政無線
- 土のう置き場
- 水がたまりやすい箇所

各種施設、資源等

- 消防出張所
- 交番
- 区民事務所、保健所等
- 保育園
- 幼稚園
- 福祉施設等
- 公衆電話
- コンビニエンスストア
- 公園・児童遊園等

浸水深の目安

